

こんにちは!

# 由利本荘市議会です



新学期も元気な子どもたち／岩谷児童館

## 3月定例会

- 新年度予算と主な事業 ▶P2
- 議論の中からピックアップ ▶P4
- 市長に問う！会派代表質問 ▶P6
- ここが聞きたい 一般質問 ▶P10
- 愛LOVEゆりほんじょう ▶P16



ブランコ楽しいよ!

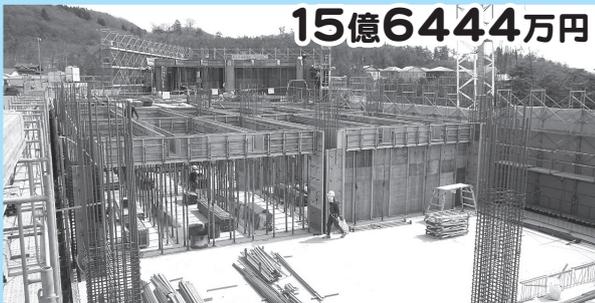
# 720億3935万円



令和3年度予算より30億3866万円 (4.4%) 増加

## 新山・矢島小学校改築事業

15億6444万円



老朽化が進んでいる校舎を改築し、新校舎で使用する机・椅子などの学校備品を購入する。

## ▶ 1月臨時会、3月定例会 ◀

令和4年1月26日に臨時会が開催され、一般会計補正予算1件と情報センター特別会計補正予算1件が、原案のとおり可決されました。

令和4年3月定例会は、2月16日から3月17日までの30日間の会期で開催され、令和4年度の施政方針と教育方針が示されました。

市提出案件は66件で、人事案件5件、条例の制定と一部改正18件、契約案件2件、補正予算など33件、その他8件が審議され原案のとおり可決、同意されました。

また、陳情1件は不採択とされ、議員発案4件は原案のとおり可決されました。

## ゆりほんICT子供の学びアップデートプラン

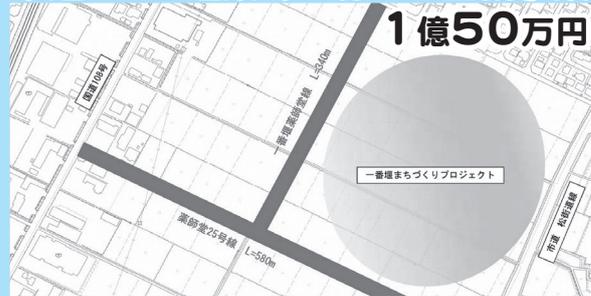
4380万円



ICT支援員配置事業（秋田県立大学・産学共同研究センターとの共同）などGIGAスクール構想の積極的な推進を行う。

## 市道・一番堰薬師堂線など整備事業

1億50万円



社会資本整備総合交付金を活用し市道を整備する。一番堰薬師堂線では今年度、用地買収や側道工事を行う。

## 陳情結果



○陳情第1号 常設の住民投票条例の制定を由利本荘市議会に求める陳情

由利本荘・にかほ市の風力発電を考える会 代表 佐々木憲雄  
AKITA あきた風力発電に反対する県民の会 代表 金森 信芳

## 議案表決結果一覧表

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

会派・議員名	高志会												立憲民主・さずな		サキホコレ		市民の窓口		共産党	公明党	無所属	表決数		議決結果	
	長沼久利	吉田朋子	小松浩一	泉谷赴馬	三浦秀雄	浦坂貴子	堀井新太郎	高橋信雄	佐藤健司	佐藤義之	高橋和子	渡部聖一	岡見善人	小川幾代	阿部十全	三浦晃	正木修一	大友孝徳	松本学	佐々木隆一	佐藤正人	伊藤順男	賛成		反対
陳情第1号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	-	6	15	不採択

※陳情第1号：常設の住民投票条例の制定を由利本荘市議会に求める陳情

※伊藤順男議長は、採決に加わりません。 ※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。 ※共産党：日本共産党



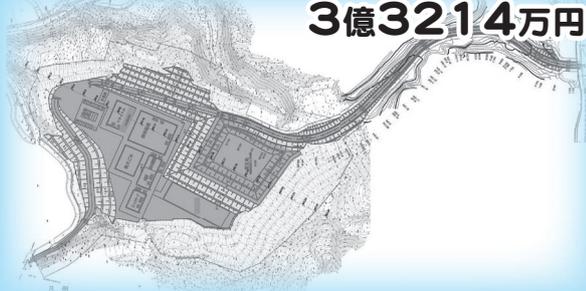
# 令和4年度 3会計予算総額

※3会計とは ①一般会計 ②特別会計 ③企業会計 をいいます。

## 主な事業

### 新ごみ処理施設整備事業

3億3214万円



最終処分場実施設計、敷地造成工事、アクセス道路整備工事、循環型社会形成推進地域計画策定などを行う。

### 羽後本荘駅周辺整備事業

5億6561万円



令和4年度はホームの延伸工事を行うほか、駅前広場および駅東広場を整備する。

### 地域おこし協力隊関連事業

2315万円



アベイバプロジェクト…イベントやサークル活動、企業団体同士の交流会を通じた若者同士が交流から、友達づくり以上・婚活未満の「自然な出会い」につなげる。

### 園芸メガ団地(シャインマスカット)整備事業

2937万円



園芸振興をリードする新たなシャインマスカットの産地化を目指し経営体を育成支援する。

## 人事案件

異議なし

### 人権擁護委員 (任期：3年)

わたなべ	くみこ	(再任)	本荘地域	石脇
渡邊	公美子	(再任)	岩城地域	亀田
加藤	ひと美	(再任)	大内地域	岩野目沢
菊地	ひさあき	(再任)	鳥海地域	中直根
ふじやま	ひなこ	(再任)	由利地域	東鮎川
藤山	日奈子	(新任)		
さとう	清和			

## 財産の無償譲渡

可決

- ◆大内山村活性化支援センター  
譲渡の相手方：板井沢町内会 新田町内会
- ◆軽井沢生活改善センター  
譲渡の相手方：軽井沢町内会
- ◆大内三川情報拠点施設  
譲渡の相手方：大内三川町内会
- ◆立井地地区部落集会所  
譲渡の相手方：立井地部落会
- ◆鳥海町百合茎地区林業研修センター  
譲渡の相手方：百合茎町内会

## 条例関係 (主なもの)

可決

- 教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について
- 滝沢館公園設置条例の制定について
- 奨学金返還支援基金条例の制定について

## 契約締結 (主なもの)

可決

- ◆一番堰都市下水路新設工事請負契約の締結について
- ◆土地 (本荘東中学校区統合小学校建設事業用地)の取得について

# 議論の中からピックアップ



文中の記号は次のとおり所管委員会を表しているものです。

(総) … 総務常任委員会 (教) … 教育民生常任委員会 (産) … 産業建設常任委員会

## プレミアム商品券事業

市内で使用できる商品券を発行します。(産)

**問** 事業の詳細は。

**答** コロナで影響を受けた店舗などの売り上げの一助になることを目的に実施する。

商品券1万円分を7千円で1人2セットまで購入可能となる。詳細は6月1日号の市広報およびホームページでお知らせする。

## 本荘東中学校区統合小学校建設事業

新小学校建設のための準備を進めます。

**問** 令和4年度の事業内容は。(教)

**答** 子吉小学校、小友小学校、尾崎小学校の一部学区を統合し、新小学校を建設するための統合小学校造成工事、実施設計を行う。敷地面積は、3.8ヘクタールとなる。



本荘東中学校に隣接する建設予定地

## 公共住宅管理条例の一部改正案

県のアキタパートナーシップ宣誓証明制度への対応を機に改正されます。(産)

**問** どのような内容に改正されたのか。

**答** 秋田県で導入を進めているアキタパートナーシップ宣誓証明制度へ対応するために改正された。

パートナーシップ関係であれば、婚姻の届け出をしていなくても、事実上婚姻関係と同様にみなす改正である。これにより県の公営住宅入居の際に利用できるようになる。

## 由利本荘プロモーション会議

若者の発想をまちづくりに生かしていきます。

**問** どのような活動が行われるのか。(総)

**答** 市内8地域の20～40歳の若者が「住み続けたい、訪れてみたい由利本荘市をつくる」をテーマに、地域で実践活動を行う。活動の展開により、地域から市全体への元気創出につながっていく。

(人)

地 域	人 数
本 荘	43
矢 島	5
岩 城	8
由 利	10
大 内	15
東由利	11
西 目	8
鳥 海	5
市 外	3
計	108

プロモーション会議の在住地域別人数

## 元気な地域づくりチャレンジ事業

市職員のアイデアを生かした事業を実施します。(総)

**問** どのようにして事業を決めたのか。

**答** 市内8地域の市職員が「地域にとって何が必要か」「どうしたら地域が元気になるのか」熱意とアイデアをもって事業を立案し、各総合支所ごとに市長にプレゼンを行い、決定した事業を展開していく。

## 旧前郷小学校跡地整備事業

滝沢館公園として整備事業を行います。 (総)

**問** どのような公園になるのか。

**答** 校舎跡地の東側を「芝生広場」として整備し、地域住民の憩いの場として活用する。

また、西側を「土の広場」として整備し、災害時の避難場所など、多目的利用を図っていく。



整備が進む滝沢館公園（旧前郷小跡地）

## 米価下落対策緊急対策事業

10アールあたり水稲種子代1,000円補助します。 (産)

**問** 補助事業の詳細はどのようなものか。

**答** コロナ感染症の影響により生じた米の需要減少による米価下落への緊急支援として、令和3年産の主食用米を作付けした農家に種子購入代の2分の1相当額を支援する。

## 議員発案

可決

### ○議員発案第1号

由利本荘市議会委員会条例の一部改正について  
重大な感染症のまん延防止の観点等からオンライン会議システムによる委員会出席を可能にするため改正するもの

### ○議員発案第2号

由利本荘市議会会議規則の一部改正について

### ○議員発案第3号

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を非難する決議について

### ○議員発案第4号

由利本荘市議会委員会条例の一部改正について  
組織機構の改正に伴い、常任委員会の所管事項を変更するもの

## 修学旅行バス三密対策事業

バス移動の密を避けるため補助します。 (教)

**問** 事業内容はどのようになるか。

**答** 小学校・中学校の修学旅行におけるバス移動の際、密を避けるためバスの増台やサイズの変更などの対策に要した費用に対して学校へ補助する。



## 由利本荘市組織条例の一部改正

機構改革に伴い条例を一部改正します。 (総)

**問** 機構改革でどのように変わるのか。

**答** 主なところでは、農林水産部と商工観光部を統合し産業振興部とする。また、新たに観光文化スポーツ部を設置し、観光施設の魅力向上や観光・スポーツイベントの開催、芸術文化を通し、にぎわいの創出に取り組む。

委員会条例の一部改正により、  
4月1日から常任委員会の所管部局が  
下記ようになりました。

### 【総務常任委員会】

総務部、企画振興部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、消防本部

### 【教育民生常任委員会】

市民生活部、健康福祉部、教育委員会事務局

### 【産業建設常任委員会】

産業振興部、観光文化スポーツ部、建設部、農業委員会事務局、企業局

# 会派代表質問

高志会



会長 長沼久利

## 質問項目

1. 湊市政1年目の自己評価は
- ② 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用  
の検証と今後の仕組みの構築は
- ③ 総合計画「新創造ビジョン」  
から
- ④ 今後の財政状況
- ⑤ 地元産業振興による経済活性  
化と若者定着と担い手育成
- ⑥ 行政改革大綱から
7. 移住定住の促進から
8. 住民自治のまちづくり
9. 農業の持続的発展の現状と課題
- ⑩ 森林行政としての森林環境譲  
与税の活用と今後の方向性
- ⑪ 観光振興から
12. 高齢者福祉から
13. 教育行政から

## 主体性ある人口減対策を

**問** 新型コロナウイルス感染症  
対応地方創生臨時交付金の  
活用の検証と今後の仕組みの構築  
は。

**答** 昨年度実施の事業について  
は内部検証と外部評価を  
実施した。外部評価委員会からは「事  
業が限定的」との指摘もあり、今  
年度見直した事業もあり柔軟に  
対応していく。今後はウィズコロ  
ナ・アフターコロナを見据えた事  
業を適時適切に行う。

## 主体性ある人口減対策は。

**問** 特に女性の社会減抑制の事  
業として「就業資格取得支  
援助成事業」「高校生就職活動サ  
ポートセミナー」などに取り組ん  
でいる。さらに、婚姻数増加を目  
指し「アベイバプロジェクト」や  
「結婚新生活支援事業」を始める。  
「女性の就業状況の改善」「出生率  
減少の抑制」をターゲットに重層  
的に展開する。

## 今後の財政状況は。

**問** 大型プロジェクトの実施や  
社会保障費の増など財政状  
況の厳しい中、ふるさと納税の積  
極的な展開や起業、移住促進など  
の歳入確保に努める。

**答** デジタル田園都市国家構想  
推進交付金の活用は。  
「デジタル化推進計画」を  
策定し、交付金の活用を視  
野に費用対効果を見極めDXを推  
進する。

**問** 債権管理の適正化の現状と  
対策。

**答** 「債権管理条例」を制定し、複  
数の課で対応している状況  
を解消したい。

**問** 第三セクター見直しに関す  
る指針から。

**答** 実効性ある「経営改善計画」  
の作成を求め、さらに「統廃  
合等実施計画」を策定し見直しを  
進める。

**問** 森林環境譲与税の活用は。

**答** 令和6年度以降は約2億円  
で推移する。新年度は「林  
業就業者確保対策事業」や「森林  
資源情報のデジタル化」など、税  
を活用して環境の保全と資源の有  
効利用を図りたい。

**問** 株式会社モンベルとの観光  
連携は。

**答** モンベルの持つノウハウや  
先進事例に基づいた助言を  
いただき、鳥海ダム周辺の利活用  
に関する基本計画の策定を推進し、  
魅力的な観光コンテンツの造成に  
取り組む。

# 施政方針・新年度予算について市長に問う！

## 大型事業における

### 市の対応は

**問** 生活環境に与える影響度が  
高い大型事業（鳥海ダム、風  
力発電、新ゴミ処理場）により影  
響を受ける住民に対する情報開示  
など丁寧な説明と対応を求める。

**答** 事業を展開するにあたって  
は、事業の大きさや事業主  
体にかかわらず、住民の理解と  
情報の共有が不可欠であり、各事  
業主体と連携し、地域貢献策を含  
め、丁寧な説明や適切な情報発信  
をすることで、不安解消に結びつ  
くよう取り組む。

## 新型コロナウイルス

### 感染症に伴う施策は

**問** コロナ禍でこれまでと比較  
できないほどの苦境に立た  
されている飲食業はじめ、影響を  
受けている事業者への支援が必要。

**答** 飲食店をはじめ各業種が、  
大変厳しい状況にあると認  
識している。このため、独自の緊  
急経済対策として、特に影響が大  
きい事業者を対象とした支援に取  
り組む。  
今後新型コロナウイルスの影響  
を注視しながら、事業継続の下

支えと地域経済の再生に向けて全  
力で取り組んでいく。

## 共助による除排雪の

### 取り組みを

**問** ひとり暮らしなど除雪は大  
変であり、組織化による共  
助体制を構築することで地域コミ  
ュニティの活性化にもつながるの  
では。

**答** 東由利地域で設立された  
「黄桜スノーバスターズ」は、  
高い評価を得ている一方、共助組  
織は、自宅の除排雪に加え、地域

## スポーツ環境の整備は

や高齢者宅などの除排雪も担うた  
め、体力面の負担や作業時間の増  
加などの課題もある。  
先進自治体の取り組みなどを参  
考としながら、除排雪活動を行う  
組織の立ち上げと活動の後押しが  
できる施策を研究していく。

**問** バスケケットボールの3X3  
やスケートボード、スノー  
ボードは、地域のにぎわい創出や  
若年層の活性化にもつながる要素  
を秘めており、若年層が集う場と  
幼児から競技に親しむための環境  
整備を図るべきでは。

**答** 今年度は、15の種目で全国  
大会に出場するなど、目覚  
ましい活躍がある。また、ナイス  
アリーナに設置した「屋外バス  
ケットゴール」は小・中学生や高  
校生を中心に広く利用されている。  
こうした状況を踏まえ、スケー  
トボードなど、近年関心が高まっ  
ている競技については、にぎわい  
の創出や若者の交流など、さまざ  
まな面において期待できることか  
ら、環境整備について調査、研究  
していく。

## 立憲民主・きずな



会長 岡見善人

### 質問項目

- ① 施政方針と新創造ビジョン後期基本計画について
- ② 教育方針におけるオンライン学習について
- ③ 新型コロナウイルス感染症に伴う施策について
- ④ 共助による除排雪の取り組みを地域コミュニティの活性化につなげることについて
- ⑤ デジタル化による業務の効率化と職員配置の最適化について
- ⑥ 地域おこし協力隊に対する期待と任期後の定住に向けた環境整備について
- ⑦ 地域の宝であるこども達を守り育てる仕組み作りについて

# 会派代表質問

## サキホコレ



会長 三浦晃

### 質問項目

- ① 市長就任10カ月について
- ② 健全な財政への展望について
- ③ 令和4年度の事業計画について
- ④ 氷上のミュージカル「ディズニー・オン・アイス」について

### 市長就任10カ月の思い

**問** 就任時から新型コロナウイルス感染症予防対策に翻弄され、決して楽なスタートではなかったと思う。初めての施政方針において、市長としての意気込みを感じている。この10カ月間の市長としての手応えや感想を伺う。

**答** 就任当初から新型コロナウイルスが猛威を振るい、常態にコロナを意識して市政運営をしなければならぬ状況だった。

市民生活を一番に考え、コロナ禍を乗り越えるため、ワクチン接種を全庁挙げて取り組んだ。2回目ワクチン接種率は9割を超え、現在3回目の接種も順調に進んでいる。

将来の成長・発展につながる鳥海ダムや洋上風力発電など大規模プロジェクトが進行中である。ほかにも多くの新規事業や継続事業を盛り込んでおり、希望あふれる、優しい由利本荘市をつくっていく。

### 結婚新生活支援事業の内容は

**問** 「人口減少に歯止めをかける」を最重要課題として取り組んできたが、人口減は依然として厳しい現状だ。この事業で少しでも好転を期待するが、その支援内容は。

**答** 39歳以下の新規に婚姻した方々の経済的負担を支援する事業である。



引越し費用や住宅の取得、リフォーム費用などが対象となる。市としては人口減少対策の取り組みとして、効果的な展開に努めていく。

### 「ディズニー・オン・アイス」公演

**問** 世界的に有名なライブ公演を由利本荘市に招へいできた経緯は。

**答** 日本公演を招へいしている中京テレビ放送の担当の方がナイスアリーナを視察したことがきっかけとなった。様々な観点から、「日本公演のスタート地として申し分ない」との高い評価をいただいた。この公演は、日本公演35回目を記念する特別公演であり、東北・北海道では唯一の開催地となっている。市内外の多くの皆さまに、世界最高レベルの特別なショーを楽しんでいただきたいと考えている。

# 施政方針・新年度予算について市長に問う！

一番堰まちづくりプロジェクトにもっと関与を

**問** 本プロジェクトへの市の役割は、現在インフラ整備のみとのこと。市民が喜ぶような商業施設などへの関与はできないか。

**答** 官民連携による新たなまちづくりの実現を目指し、推進している。市としては今後もインフラ整備を着実に進めていく。

**問** キヤッシュレス決済ポイント還元事業をもっと効果的に

1月に実施されたこの事業は低調に終わった。現場の

実情を把握し、もっと成果を上げられないか。

**答** 1月の事業でも一定の事業基盤はできつつある。これを使って新年度もこの事業を実施し地域経済再生につなげたい。

**問** 羽後本荘駅周辺整備事業は今年完成するとのことだが、どこに何ができるのか。

**答** 駅前広場には屋根付き歩道が設置され、有料駐車場が17台分、駅東広場には14台分でき、市の玄関口としてふさわしい施

設になる。完成図は広報に掲載予定である。

**問** 未来を切り拓く子どもを地域全体で健やかに

子育て世代を応援する表示として「子育て応援マーク」を市役所やスーパーの駐車場に設置し、優先駐車スペースにできないか。

**答** 市では「子どもと子育てにやさしい環境づくり」を掲げており、提案のマークの必要性も検討する。

再生可能エネルギーと市民および自然環境の共存は

**問** 洋上風力発電の※離岸距離が世界に比べ近すぎる。これでは超低周波音やシャドーフリッカーによる健康被害が発生するのでは。

**答** 健康への影響を含め、陸上同様に洋上風力も国の指導により適切に事業が行われると考えている。

**問** 本市に健康被害を訴える市民はいる。市長も会ってみては。

**答** 市は健康被害がないことを前提としているが、もし健康被害が医学的・法的に立証されれば、市の立場はこれまでと変わる。

**問** 本市を含む4市町でユネスコ世界ジオパークの認定を目指すには、本市の宝である大自然を汚す風車などの人工構造物はもう止めるべきでは。

**答** カーボンニュートラル社会の実現に向けた風力を含む再生可能エネルギーの導入はジオパークの理念に反しないと考えている。

## 市民の窓口



会長 大友孝徳

### 質問項目

- ① 地元産業振興による経済活性化と若者定着、担い手育成について
- ② 羽後本荘駅周辺整備事業について
- ③ 未来を切り拓く子どもを地域社会全体で健やかに育てる施策について
- ④ 再生可能エネルギーと市民及び自然環境の共存について
- ⑤ 市長の市職員への基本姿勢について



※離岸距離…岸からの距離 海外：20～75km 由利本荘市：1.5～4km

# 一般質問

一般質問とは、議員が行う市政全般についての質問です。すべての質問項目は次のとおりです。(内容を掲載している項目番号には、○をつけています。)

## 10P 阿部十全 (立憲民主・きずな)

- ① 風力発電について
- ② 再生可能エネルギーについて
- ③ 文化的財産の取り扱いについて
- ④ 子育ての環境と支援について
- ⑤ 災害に備えた公の機関の連携について

## 11P 佐々木隆一 (日本共産党)

1. 核兵器のない世界へ
2. 新型コロナウイルス感染症対策について
- ③ 成年年齢の引下げによる消費者被害の防止を
- ④ 鹿角市の官製談合事件に関連して
5. 放課後児童支援員の処遇改善を
6. 水田交付金・見直しの影響は
7. 防火・防災対策について

## 11P 佐藤正人 (公明党)

- ① 人口減少対策について
2. 水田活用の直接支払交付金の見直しについて
- ③ がん患者医療用補正具等購入費助成事業について
- ④ 健康・福祉の充実のために職場の協力を
- ⑤ 芸術・文化作品展示場所の整備について

## 12P 佐藤義之 (高志会)

1. 新創造ビジョン後期基本計画、未来のさらなる飛躍を実現する「6つの重点施策」
2. 第3次由利本荘市食料・農業・農村基本計画
- ③ ジオサイトの観光地整備について
- ④ 観光地・文化施設等の案内看板のIT化(QRコード)について
- ⑤ 学校給食でのジャージー牛乳の普及について

## 12P 松本学 (市民の窓口)

- ① 由利本荘市ケーブルテレビのインターネット、050IP電話、IP音声告知端末、およびIP電話サービスの終了について
- ② 降雪、積雪に伴う問題への対応について

## 13P 佐藤健司 (高志会)

- ① 人口減少対策について
- ② 産業振興策について
3. 脱炭素社会に向け、今後市の取り組みは
- ④ 農業振興策について
5. 地域おこし協力隊について
6. 消防団員数減少について

## 13P 小川幾代 (立憲民主・きずな)

- ① ごみ減量化に向けた取り組みについて
- ② 二地域居住における課税のあり方の検討について
- ③ 大規模災害時の情報について

## 14P 堀井新太郎 (高志会)

- ① 地域活性化への支援について
- ② 道の駅の電気自動車充電スタンドの取扱いについて
- ③ 新型コロナウイルスに対する心のケアについて

3月定例会では、  
8人の議員が質問に立ちました。



### 風力発電について

**問** 環境に対する調査研究の人材育成は。

**答** 地元の大学や高校では、新たな分野への挑戦をさまざまな形で模索している。今年4月からは、秋田大学と県立大学「共同サステナブル工学専攻」において、環境負荷低減と地域の産業振興に貢献できる人材を育成することが発表された。再エネ関連事業者の協力を得て、人材育成に向けた教育機関に要請していく。

### 災害に備えた公の機関の連携は

**問** 他自治体との広域での連携体制は。

**答** 災害時における近隣自治体との連携は、「秋田県及び市町村相互の応援に関する協定」に基づき、応援・協力体制を構築している。



阿部十全  
(立憲民主・きずな)

### 再生可能エネルギーについて

**問** 外国製大型風車に頼る国内再生エネの将来性は。

**答** 世界的な需要の高まりと、技術革新や低コスト化が図られてきており、外国企業と国内企業が連携したモノづくりが増えていくと考える。  
さらなる技術革新や低コスト化が進み、国内企業の強みを結集して国際競争力を高め、日本市場が活性化していくことに期待している。



オランダ風車群



佐々木隆一  
(日本共産党)

鹿角市・官製談合事件に  
関連して

**問** 鹿角市で官製談合防止法違反の疑いで前市長・元職員らが逮捕された。市の入札で業者の最低制限価格をもらした。

**答** 本市で過去10年間で最低制限価格と落札価格が同額となった例があるか。また市役所職員を退職した人が業者や業界に再就職した例があるか。

**答** 過去10年間の本市の公共工事の入札件数は1917件で最低制限価格と落札価格が同額となったのは62件。これは業者の積算努力による結果である。管理監督者の地位にあった職員は、退職後2年間の再就職の届出を義務付けている。その届出によると市の発注する業務への入札が可能な業者への再就職は4人である。

成年年齢の引き下げによる消費者被害の防止を

**問** 成年年齢が18歳に引き下げられるが18、19歳の未成年者取消権もなくなってしまう。

**答** 成年となった高校生、大学生がうまい話にのせられる消費者被害が想定される。県教委などと連携し高校生のうちから被害の未然防止のため消費者教育と被害にあった場合は対応すべきである。

**問** 若者が被害に巻き込まれることがないように市の広報やホームページなどを通して注意喚起を行ってきた。

**答** 県教委や関係機関と連携して消費者トラブルの注意喚起や契約に関する正しい知識の周知に努めていく。



佐藤正人  
(公明党)

人口減少対策は

**問** 賃金向上や人口の社会減への具体的な目標の設定は。

**答** 指標としてじかに定めていないが重要な成果の一つとして、その下支えにつながる取り組みを進める。

**問** 寛容性を高める必要があると思うが。

**答** 女性や外国人、高齢者、障がい者、性的マイノリティなど、あらゆる立場の人々が個性と能力を発揮できるよう、優しい由利本荘市を目指す。

**問** デジタル分野へ女性の就労促進は。

**答** 労働局などの関係機関と連携し、より良い条件で働くことができるよう、デジタルスキルの習得と就労支援に取り組む。

がん患者医療用補正具等費用助成事業の見直しを

**問** 申請方法と助成内容は。

**答** 郵送のほか、電子申請も可能とし、利便性や経済的負担を考慮した助成内容を検討する。

健康・福祉の充実のため  
職場の協力を

**問** 不妊治療やがん治療に職場の協力は。

**答** 治療を続けながら安心して働くことができるよう、職場の理解と環境整備の促進に努める。

芸術・文化作品の展示場所に

**問** 羽後本荘駅東西自由通路に作品展示スペースを。

**答** 道路占有許可を受け、効果的な活用方法について総合的に検討する。



東西自由通路の活用を



佐藤義之  
(高志会)

**ジオサイト檜山滝の  
周辺整備の推進は**

**問** 地元有志による周辺整備や野外イベント、SNSなどの発信や道路の整備で、多くの観光客が訪れるようになった。駐車場や遊歩道整備を望む声もあるが、推進の考えは。

**答** 檜山滝へつながる農道は、民有地であることから、幅や整備を行うことは、困難なものと考えている。地元町内や「檜山滝を美化する会」と連携を図り、駐車スペースの確保や案内看板の整備を視野に魅力を広く情報発信していく。

**観光地・文化施設などの  
案内看板の1T化は**

**問** 観光地・文化施設などの看板へQRコードを表示することで、音声ガイドランスや地域の情報サイトへのリンクが可能となる。交流人口拡大へとつながるものと考えているが。

**答** 看板スペースを活用しての紹介では限度があるため、詳細な説明や音声ガイドランスなどの情報発信を行うには、QRコードを活用した取り組みは効果的と考ええる。

新年度には、矢島地域の史跡へQRコード付き標柱を設置するなど、スマートフォンでより詳しい情報を閲覧できる事業を計画している。

**学校給食での  
ジャージー牛乳の普及は**

**問** 地元で生産されている、栄養豊富なジャージー牛乳を食育・地産地消の観点からも、さらに取り扱う考えは。

**答** 現在、市内小中学校のうち6校で使用しており、その使用回数は小友小学校で月1回、他5校では年に1、2回程度である。容器が瓶であるため、全ての学校で定期的には使用することは難しいが、行事食や給食週間などできる限り取り入れていく。



松本学  
(市民の窓口)

**ケーブルテレビの  
インターネット、050IP電話、  
IP音声告知端末およびIP電話  
サービスの終了について**

**問** ケーブルテレビ加入促進の際、市が提供した本サービスが終了になる。市として電話再加入に要する補助や助成の考え、またIP音声告知端末に代わるものはないか。

**答** ローカルFMを開局し受信機を配り、IP音声告知端末の代替えにはどうか。

**答** 電話サービス再加入に関する補助などは、公平性の観点から実施しない。サービスの終了について広報やホームページで周知、個別に通知を行い、照会に対しては市民が納得できるよう十分説明を行ってきたい。

IP音声告知端末による防災情報発信は終了するが、テレビ放送での「災害情報共有システム・Lアラート」と連携した各種緊急情報を継続する。また、防災メールやLINE公式アカウントを利用しながら防災情報の充実に努める。FM開局に関しては広大な由利本荘市では受信できない地域があるので難しい。

**降雪、積雪に伴う  
問題への対応は**

**問** 登録制の有志除雪隊の結成などの工夫で他地域と差別化し、まちの魅力の一つとして「冬も安心して暮らせるまち」を目指せないか。

**答** 「総合的な雪対策の推進」を主要戦略の一つに掲げ「由利本荘市道路除雪計画」に基づき実施している。

住宅街の雪置き場の確保については空き地などを活用し、空き地の固定資産税を減免する「地域住民用雪置き場事業」を実施している。65歳以上の高齢者のみの世帯などを対象に、玄関から道路に至る通路の確保に必要な除雪支援に加え、町内会などの除排雪共助組織の立ち上げを支援し、現在11団体が活動している。



佐藤健司  
(高志会)

人口減少対策

**問** 若い方々により、魅力のあるより効果的な施策を取る時期では。

**答** 新年度予算案では若い世代への施策として、地域課題の解決に向けた「由利本荘プロモーション会議」の設置や、「地域おこし協力隊」制度を活用し新規就農を目指す担い手の確保を図るほか、新たな人を呼び込む「ナリワイづくり」や「アベイバプロジェクト」を推進していく。その他にも「結婚新生活支援事業」や奨学金の返還金を助成する制度の創設など、人口減少対策を積極的に推進していく。

農業振興策

**問** 令和4年、米生産に向けて。また輸出に向けた取り組みの考えは。

**答** 令和3年産米の輸出は、5経営体において取り組んでおり、このうち約6割は農協が試験的に輸出している。市としては、県の事業とのマッチングの可能性を探りながら関係機関との情報交換に努めていく。

経営安定策については、主食用米を柱に高収益作物の導入や水田活用米穀への作付け誘導を推進し、所得の維持・向上につなげていく。

産業振興策

**問** 洋上風力発電事業において地元産業の振興をどのように図るか。

**答** 本市沖の洋上風力発電事業について、2月には選定事業者から事業概要のほか、地域貢献策の提案など、地元企業の参入も十分に期待できる内容の説明を受けた。

市としては、多くの地元企業や団体に関わっていただき、地域産業の活性化や波及効果につながるよう協議を進め、人材育成や設備投資に対する追加の支援なども検討していく。



小川幾代  
(立憲民主・きずな)

ごみ減量化に向けた取り組みを

**問** 「新創造ビジョン」での目標値を家庭系ごみに限定した理由は。

**答** 市のごみ排出量の7割以上が家庭系ごみであり、重点的に取り組むためである。

**問** 事業系ごみ削減への取り組みは。

**答** 商工会などと連携し、事業者へ減量化、分別化への取り組み強化をお願いするほか、ごみを多量に排出している事業者には、個別指導を行う。

**問** 家庭系ごみ削減への取り組みは。

**答** 現在の分別回収に加え、プラスチック製容器包装類等の回収の検討を進めている。「LINE公式アカウント」で捨て方や分別区分を案内する機能もある。

二地域居住における行政サービス受益の負担

今後、ごみ排出量の推移情報など市のホームページに公開する。

**問** 住民票登録は都市部、生活の拠点が本市にある場合の課税のあり方は検討されているか。

**答** 地方税法では、住民票のある都市部で住民税が課税され、本市では課税できない。

国では、「家屋敷課税」や「ふるさと納税」など、二地域居住の税のあり方について、具体的な施策と取り組みがある。

市としては、「ふるさと納税」などを活用し「魅力あるまち」として展開していく。

大規模災害時の情報伝達

**問** コミュニティラジオが有効ではないか。

**答** 受信できない地域も多いほか、情報提供などに格差が生じることがあり、導入は困難と考える。



堀井新太郎  
(高志会)

地域活性化への支援を

公共施設等総合管理計画について、コロナ禍での配慮

は。

答

受益者が特定されるような集会所施設は、町内会などから、譲渡を進める。現段階でコロナ禍を理由とした譲渡の見直しの考えはないが、丁寧な状況把握と協議で柔軟に進めていく。

道の駅の自動車充電スタンドの取扱いは

問

市内3カ所の設備を昨年末に閉鎖した。再生可能エネルギーの利用や温室効果ガスの排出削減の観点から時期尚早では。

答

民間企業が国の補助事業を活用し、全額事業者負担で設置した。また、管理は5年間の契約で道の駅が行ってきた。

計画より平均利用台数が少なく、契約終了にあたり譲渡を受けた場合、収益性や維持経費などを考慮し、運用は困難と判断した。  
しかし、温室効果ガスの削減や持続可能な社会の取り組みは不可欠なものであり、総合的に検討していく。

新型コロナウイルスに  
対する心のケアは

問

クラスターや休校などが増えている。外出自粛や自宅待機が増える中、不安な気持ちになった方への心のサポートなど具体策は。

答

毎月、臨床心理士による「こころの相談日」を開催した。市のホームページ上では、簡単に心の状態を確認できるサイト「こころの体温計」を掲載している。  
また、「コロナと心の健康」に関するパンフレットを市商工会と連携し、配布している。不安や悩みが続く場合、早めにご相談いただき、内容に応じて適切な支援していく。

市議会では次のとおり議員連盟を設立しました

森林・林業・林産業活性化推進  
議員連盟 (参加議員22人)

《趣 旨》

森林・林業・林産業の活性化を図ることを目的に研修や要望活動、各種事業を行う。

《役 員》

会 長	三浦 晃	事務局長兼会計	
副会長	阿部 十全		泉谷 赴馬
理 事	佐藤 正人	監 事	三浦 秀雄
理 事	松本 学	顧 問	伊藤 順男
理 事	甫仮 貴子	顧 問	高橋 和子
理 事	長沼 久利		

再生可能エネルギー調査研究  
推進議員連盟 (参加議員21人)

《趣 旨》

由利本荘市における再生可能エネルギーの調査研究を通し、市民生活とバランスのとれた再生可能エネルギー発電事業を推進し、持続可能な社会の実現に寄与することを目的に研修や要望活動、各種事業を行う。

《役 員》

会 長	小松 浩一	事務局長兼会計	
副会長	正木 修一		岡見 善人
理 事	佐々木隆一	監 事	三浦 秀雄
理 事	吉田 朋子	顧 問	伊藤 順男
理 事	大友 孝徳	顧 問	高橋 和子
理 事	堀井新太郎		

## 議会を見よう！知ろう！

### ▶ 次の定例会は5/27~6/15 ◀

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

### 議会を傍聴！ライブで！

事前の申込みは必要ありません。当日、直接傍聴席（市役所本庁舎5階）へおいでください。

### ケーブルテレビで生中継

本会議の様子を生中継でご覧になれます。

### 会議録で読む

議会終了後2カ月程度で会議録はできあがります。会議録は、由利本荘市ホームページから見ることができます。

由利本荘市議会 会議録

検索

(1/1~3/31)

## 議会日誌

1月	5日	議会報編集特別委員会
	11日	議会報編集特別委員会
	19日	議会運営委員会
	20日	議長による新任議員等研修会 ~21日
	26日	臨時会
		議会全員協議会 会派代表者会議
2月	4日	産業建設常任委員会協議会
	8日	議会運営委員会 会派代表者会議
	16日	本会議（開会） 会派代表者会議 正副委員長会議
3月	3日	本会議（会派代表質問）~4日
	4日	本会議（一般質問） 会派代表者会議
	7日	本会議（一般質問）~8日
	8日	議会運営委員会 議会報告会実行委員会
	9日	委員会（議案審査）~11日
	17日	議会運営委員会 本会議（閉会） 議会全員協議会
	29日	議会報編集特別委員会

## 議長公務(主なもの)

1月	4日	新春商工パーティー
	8日	成人式(令和2年度対象者)
	9日	成人式(令和3年度対象者)
	28日	公益社団法人由利本荘青年会議所新年祝賀会
2月	3日	優良技能者表彰式
3月	23日	本荘由利広域市町村圏組合議会定例会

## 議長交際費

	1月	2月	3月
慶祝、協賛など	8,000円 (2件)	0円 (0件)	0円 (0件)
弔 事	0円 (0件)	26,500円 (1件)	30,000円 (1件)

議長公務・交際費の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください。

## 市議会カレンダー

### ● 6月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
5/15	16	17	18	19	20	21
		5月17日(火) 正午までに受理する 請願・陳情を審議 する予定です		26	27 本会議 (開会)	28
	30	31	6/1	2 本会議 (一般質問)	3 本会議 (一般質問)	4
5	6 本会議 (一般質問)	7 常任 委員会	8 常任 委員会	9 常任 委員会	10	11
12	13	14	15 本会議 (閉会)	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25

議会の予定は変更になる場合があります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。(TEL24-6386)

## 議会だよりをちいき本棚で！

由利本荘市議会だよりを「SideBooks」のちいき本棚でご覧いただけるようになりました。

<https://cccc.backshelf.jp/>



街をつなぐ、つながる、つなげていく  
ちいき本棚





鳥海中学校 2年

佐藤 絢音 さん  
(町内名 下野)



尾崎小学校 5年

大須賀 乃衣 さん  
(町内名 御門町)



## これまでも これからも

**私**の住む地域では、毎年9月に月山神社祭典というお祭りが行われます。2日間にわたり開催される、地域が誇る伝統行事です。しかし、ここ2年間は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。行事が中止になり、地域の人たちと活動する機会が少なくなると、以前までは当たり前感じていた地域の一体感や温かさは、何かきっかけがないと感じることができない、特別なものだったのではないかと思うようになりました。

地域の伝統は、絶対に途絶えさせてはいけな  
いと、強く感じました。将来どれだけ時が流れても、わたしたちの自慢のふるさとを、いつまでも感じる  
ことの出来る町であってほしいと思います。

## 美しい自然と楽しい町

**田**利本荘市は、海、山、川など豊かな自然に囲まれています。学校から見える鳥海山は、四季によって表情を変え、私たちを見守ってくれています。地域を流れる子吉川は、私たちをおだやかな気持ちにさせてくれます。そんな心も体もすっきりさせてくれる自然は、毎日のように見ていてとても身近に感じられます。

しょうぶカーニバル、八幡神社祭などさまざまなイベントが開催されることも本荘のよいところです。由利本荘市は、自然の恩恵と多くの人々の力に支えられて成長できる町だと思います。

私も、地域の人々に感謝し、子どもたちに喜ばれるようなイベントに協力して、未来の明るい由利本荘市になるように貢献していきたいです。

## まちの声から



本荘地域  
(町内名 三軒町)  
工藤 貴美子 さん

### 茶道の楽しみ

遠州流茶道教室を自宅で開催しております。また、矢島の旧藩主生駒公と流祖の遠州公が縁戚関係に当たるとのご縁から、菩提寺の龍源寺と矢島中・高校で茶道教室や部活動の指導を担当しています。

コロナ禍で全て活動中止のなか、教育の機会を守りたいとの学校側の方針に賛同し、万全の対策をして臨みました。生徒は慣れない正座、作法に戸惑いながらも懸命に挑戦し、掛軸の意味を知り、歴史にふれ、道具を使いこなし、季節のお菓子と抹茶を楽しみ、最終的には力を合わせて先生方をお招きしました。「大変結構でした」のご挨拶に自身の成長を感じられたことでしょうか。茶会の楽しみは常に参加者の笑顔です。早くその様な日常が戻ることを祈ります。

## 編集後記

青葉若葉の美しい季節となりました。

新入学の春、新社会人の春、心躍る春、由利本荘市で新たな門出、生活をスタートされた方もいるのではないのでしょうか。議会だよりは年4回、市の広報とともに届けられます。ぜひ手に取り今議会での様なことが話し合われているかご覧いただけますと幸いです。

これからも本会報が議会と市民の皆様の架け橋となるようより一層親しまれる誌面づくりに取組んで参りたいと思います。

(浦仮貴子)



### 議会報編集特別委員会

委員長  
副委員長  
委員

正木 修一  
泉谷 正一  
佐藤 隆一  
佐々木 孝徳  
大友 貴子  
小川 幾子  
吉田 朋子